



# ヤング率のひずみ依存性パラメータの同定

FEM解析精度向上に資する材料パラメータを同定できます。

## 技術の特徴

- ヤング率のひずみ依存性パラメータを一般的な単軸引張試験で同定できます。
- DIC(Digital Image Correlation)測定方法でも実施できます。

## 評価対象材の例

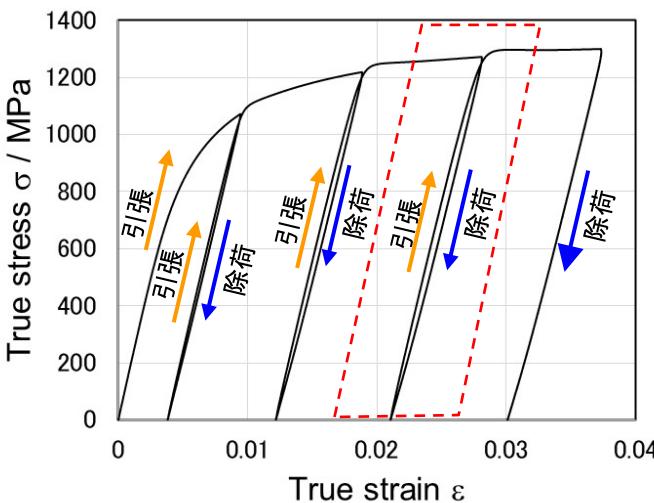
鉄鋼材料 および アルミニウム等の非鉄材料

## 主な試験仕様

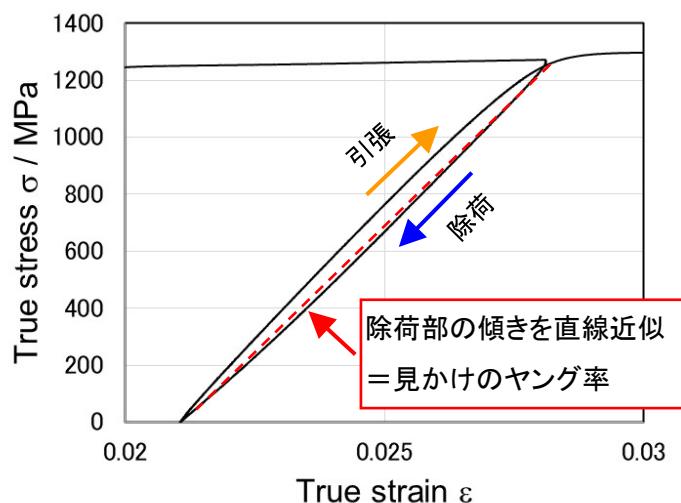
評価対象材の板厚:0.7~3.0mm程度(材質により応相談)、試験片:JIS5号相当、  
試験力:~100kN、試験速度:0.1~100mm/min、試験温度:室温、伸び範囲:~均一伸び

## 評価事例

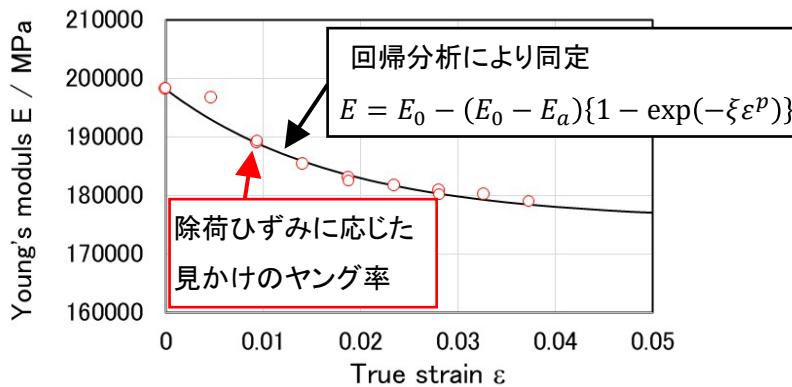
- 引張除荷試験による測定結果



- 見かけのヤング率の測定方法



- 測定結果ヤング率のひずみ依存性パラメータ同定



$E$	見かけのヤング率
$E_0$	母材のヤング率
$E_a$	見かけのヤング率の収束値
$\xi$	見かけのヤング率の収束速度係数



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2025 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.  
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

